

Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Equipped For a Purpose 「常に備えあれ、目的に向かって」
 アジア会長標語 The New Millennium, The New Y's Men 「ニューミレニアム、ニューワイズメン」
 西日本区理事標語 「イノベーション(革新) - 理想のワイズを求めて」
 中部部長標語 「ワイズは自然体で新世紀へ」
 クラブ会長標語 「ワイズを楽しもう！」

2001年3月号

< 今月の聖句 >

あなたは、知らないのか、聞いたことはないのか。主は、とことえにいます神 地の果てに及ぶすべてのものの造り主。倦むことなく、疲れることなく、その英知は究めがたい。

イザヤ書 40 - 28 節

例会出欠・遅刻の連絡は「ご出欠連絡書」によりお願いします

2001年3月例会ご案内

第一例会

と き : 3月13日(火)
 ところ : 名古屋YMCA本館
 時 間 : PM 7:00~
 テーマ : 卓話「私から見たお医者さんと医療状況」

講 師 : 早川 政人氏
 今回の卓話は我グランパスの早川兄が日頃からお付き合いのあるお医者さんを通して、今の医療現場の現状を分かりやすく解説して頂きます。

第二例会

と き : 3月27日(火)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : PM 7:00~

ファミリー・スキー

と き : 3月24日(土)~25日(日)
 ところ : 山田牧場スキー場
 長野県南志賀高原奥山田温泉

申し込み詳細は、吉田正君まで。

2月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(2月)	
	在 席 者	24名	第 1 例 会	16名	当 月・切 手		ニコBOX ノート	
例会出席者	20名	第 2 例 会	12名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	83.33	部 会 他	1名	累 計		累 計	9690	

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

= 強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う =

2月第一例会報告

私のメネットの懐石料理の師匠であります日本伝統文化センター理事長の田島秀則氏をお迎えして、日本古来の伝統文化とそれにかかわる季節の食材とその選び方を教わりました。その解説はメネットの報告に譲るとして、外食産業やスーパーに惑わされることなく、自分の口に入れるものは自分で選別していきたいものです。私も近頃はスーパーや魚屋さんについて行き選別眼を養っているところです。

馬場寅太郎

学び始めておもうこと

数年前、はじめて田島先生の講座にお邪魔しました。その時感じたことが初心に焼き付いて今も学び続ける原動力となっています。

これまでお料理教室や家庭科の実習では何組かのグループ用にあらかじめ量られ用意された材料に、調理のデモンストレーションがあってそれをテキストどおりにまねて作るというものでした。

しかし、はじめてのお稽古は違いました。魚の生態系や食材の流通の現状、そして「料理」ということばが本来もつ料（はかる）という意味は何かということからお話がはじまったのです。

自分の目でみて判断し食材を手に入れること。それには旬とは何かを正しく識ることが先決であり、わたしたち暮しのすべての要素や自然の摂理が密接に関連していることを感じました。

単に材料を切って煮る・焼くという調理作業だけでは食べものであっても料理ではなかったのです。

いつも講座にはその月々に日本古来の年中行事のテーマがあって学びます。例えば二月であれば「立春」や「節分」をとりあげ、食材で料理として表現されるのです。

そういったテーマごとに古来からの風習や風土、歴史的な事柄や私たち祖先の物の考え方が話されます。それを踏まえたうえで料理をつくり、そして出来上がったものを味わってみることで、わたしは自分が今すんでいるこの国の文化に全身で触れた思

いになります。

お稽古を通じて何よりも大切におもうことがあります。

それは「心をこめて作る」ということです。上手く作ることは少し違います。

習ったことを実際に家庭でする場合にはそろわない材料もあります。

また、包丁さばきひとつとっても技量は未熟です。その講座で習ったことを完全に再現することはできません。

しかし、目的は同じものを復元することではないと思っています。

家族の健康を守るために正しく旬を識り、その地域で手に入るものから献立を考え料理を作ること、家族をはじめ料理を食べるひとへの思いが心の中にあってはじめて食事の場で表現されます。そうした日々の積み重ねが長い間に、住まう地域の文化を家庭の中から伝承していけると思うのです。

今回の卓話にご一緒させていただき、田島先生がいつも私たち生徒に語りかけておられることや望んでおられることをあらためて受けとめることができた思いがします。そして、家族の理解を得て学ぶチャンスをいただいていることに深く感謝し、これからも初心の感動を忘れることなく学び続け精進してまいりたいと思います。

馬場佳世子

一緒にどうですか？

服部庄三

グランパスの皆さんにクラブ内の活動以外に、今の中部の動きを知ってもらいたいと思います。

昨年度の我が南里部長の時から、名古屋三重のクラブ会長と中部役員との会議「名古屋三重ワイズ連絡会」をつくりました。これはその前まであった「会長会」をより充実させたいと、年に1~2回だったものを隔月開催とし名称も変えました。今年度も引き続き私と名古屋クラブの平野君が連絡員として残り、この会の運営のお手伝いをしています。この会の目的は当地区クラブの横の連絡と交流、YMCAとの協力調整、区との情報送受信などなど、当地区のワイズ運動がスムーズに広がっていくことです。

会員の中にはワイズ運動を理解せず、活動はクラブ内だけで気のあった仲間とだけ、といっ

た閉鎖的な考えをもっている人もいるかもしれませんが。また「あのクラブは嫌いなあいつがいるから……。」というような偏った考えの人もいるかもしれませんが。ましてや「会員になってやったのだから、俺に何かしてくれるのが当然だ。何で俺がこんなことをしなくちゃならないんだ。」などと、少し極端かもしれませんが、こころの奥で思っている人もいるかもしれません。

もしそんな人がいるとしたら、「1歩外へ踏み出してください。」「1人でも多くのワイズの仲間とお話してください。」「ワイズの1活動に参加してください。」そこに何か得るものがあると思います。自分が動かなければ何も向こうからはやってきません。私もここ数年のお役の中で全国にワイズの仲間が出来、たくさんの学びをいただきました。全国にはこんな素晴らしい人がいるのかと感銘させられたこともたびたびありました。(逆のこともありましたか?)今後もこのまじわりを大事にしていきたいと思っています。

話が少しそれましたが、連絡会も2年目を過ぎ、成果のひとつに会長同士の親密度が増し、クラブ間の垣根が低くなって情報交流ができてきたこと。二つ目に年1回の合同例会が定着し、すこしずつクラブ間の人的交流が始まってきたことです。毎回輪番のホストクラブの個性が出て楽しい例会となっています。まだ参加していない方はぜひ来年は出席してみてください。また昨年度中部書記として各クラブの例会に出席しましたが、それぞれ内容、進行とも見習う点がたくさんありました。これからも関心のあるテーマのときは、どのクラブでもゲスト参加しようと思っています。皆さん一緒にどうですか?

ボランティア委員会報告

坂倉 洋

ワイズが最も関係の深いY M C Aのセクションであるボランティアセンターの運営委員会が開催されました。今回はそこでの資料をもとにボランティアセンターの近況を報告します。

1. 東海大豪雨の被災者救援・復興支援活動を行った31団体に対し県表彰がなされ、Y M C Aに対し感謝状が贈呈されました。
2. 年末年始を中心に実施したスキーキャンは参加者358名(目標達成率99.4%)。ウエルネス関係短期講習会は参加者184名(目標達成率124.3%)でした。
3. 名古屋Y M C A特別講演会「小さないのちの約束」は1月18日に70余名の参加者で開催され、新聞報道に加え東海テレ

ビ・C B Cテレビ等取材放映もありました。

4. 名古屋5ワイズの新年合同例会が1月19日に開催され、ワイズ運動の新しい世紀への歩みだしを祝う機会となりました。
5. 恒例の理事・常議員・スタッフの新年懇談会が1月25日に開催され、懇談に加えて東海豪雨の被災者復興支援活動やウエルネス館外事業などに焦点をあてた報告と意見交換が行われました。
6. 第23回フィリピンワークキャンプは2月28日~3月14日までルソン島サンフェルナンド市にて開催。東田団長以下8名のメンバーで主に井戸掘のワークを中心に交流を深めてくる予定です。
7. 会員対応の一本化、事業の集約化・効率化、施設の活用などをねらいとして、上前津本館事務所統合を計画。多々の課題もあり、慎重に取り組みたいとのこと。

おしらせ

1. 3月ファミリースキー案内
日程:2001年3月24日(土)~25日(日)
場所:長野県南志賀高原奥山田温泉スキー場(山田牧場スキー場)
宿泊:ニュー笠岳(0262-42-2529)
費用:幼稚園児・小学生5500円
前泊1・5泊9700円;税別
中学生以上 8000円
同上 14000円;税別

2. スペシャルオリンピックスでスキー



3月10日(土)・11日(日)で合宿を行います。よろしければ参加しませんか。20名ほど予約していますが人数が集まる可能性がありませんのでお誘いします。

場所:御獄鈴蘭高原スキー場 現地集合:現地解散
宿泊:鈴蘭高原ホテル(ゲレンデの前)
費用:一泊2食8500円(税込:通常は14000円)リフト代2日間通しで3800円
申し込み希望者は吉田正まで
クラブファンドより支援金として3万円贈りました。

3. スペシャルオリンピックスプログラム情報
3月18日(日)~5月13日(日)でボーリングプログラムが始まります。場所は星が丘ボーリング場です。時間は日によって

違います。10 - 12 時です。時間がありましたら応援に来てください。ボランティア不足のうちに突然ボランティアをお願いするかもしれません。詳細はHPをご参照下さい。

<http://homepage2.nifty.com/sona/>

SO の活動を体験できる良い機会です。ぜひ吉田正君に問い合わせの上、ご参加下さい。

鞍ヶ池アートサロンにて

三井

先日、久しぶりで夫婦で近くのトヨタ鞍ヶ池記念館内にある鞍ヶ池アートサロンに行ってきました。



今年初めからちょうどモダンライフ モダンアート展が開催されており、久しぶりに絵画の鑑賞をしてきましたが、展示物には少々びっくりしました。代表的な展示絵画は



ピカソの
「カルフォルニーの鳥」

ラウル・デュフィの
「ドービルの港」



ビュッフェの
「花」



らがあり、入場無料ということもあってずいぶん得した気分です。また、記念館内にはトヨタ自動車の発祥時からの数々の展示物

があり懐かしい我家にもあった観音開きのクラウンの古い車も数台展示されていました。



春を探しに行こう

荒川

春を探そう...

我が家の庭で春を見つけました。

水仙は満開です。



これは何だっけ。メネットに聞いてもコメントに聞いても答えが返ってこない。でも春の芽なんです。ヒヤシンス？



これクロッカスの蕾です。春に向かってカウントダウン状態です。



枯れ木かと思っていたら.....紫陽花の芽も大きくなってきました。



もう君の季節は終わりで。山茶花が散るのは時間の問題です



以上我が家の春の足音でした

プリテン担当より

今回は写真をたくさん使いました。先月報告したとおり画像データの容量を減らすことができるようになったため、これまでなら膨大な容量でみなさんにご迷惑になったものを、1/10 程度に押さえられる

ことができます。(レイアウトは難しくなったが)

因みに今月号の三井兄、荒川兄の投稿写真は1枚当たり200万画素400kb×10枚=4000kbですが、ブリン全体で550kb程度です。FD1枚に充分収まる容量です。みなさん自慢の写真付き原稿(題は自由)をお待ちしています。(できれば高画質で)